



田原 実
議員
「糸魚川市地酒で乾杯条例」
など6次産業推進や
地元購買などについて

「糸魚川市地酒で乾杯条例」など
6次産業推進や地元購買などについて

また、「糸魚川市地酒で乾
杯条例」の制定はどうか。

市長答弁

地酒を主とした地域産業の
連携や特産品開発、首都圏・
関西圏などへの販路拡大につ
いて伺う。



江原 幸笠
議員
不審者から子どもを守る
ための
危機管理について

不審者から子どもを守るための
危機管理について

質問

近年、不審者による登下校
の子どもたちへの声掛け事件
が多発している。スクール
ガードや交差点の立哨等、地

域と学校が連携した活動も広
がりつつあるが、事件が一向
に終息する気配がない中、子
どもたちの安全の確保に関し
て、次の点について伺う。

- ・ 学校運営上の危機管理
- ・ 安心メール配信の効果
- ・ 地域と学校との入念な連携
- ・ 防犯カメラの設置

を行い、地域産業の振興を
図っていききたいと考えてい
る。

首都圏・関西圏への販路拡
大については、東京糸魚川会
や関西糸魚川会などと情報を
共有する中で当市の情報発信
を行っているが、より効果的
な施策が必要と考えている。

条例については、京都市で
制定されたのははじめ各地で
同種の条例制定や宣言が行わ
れているが、当市においても
12月4日に「地酒の魅力発信
実行委員会」が発足してお
り、新幹線開業へ向けた地域
の盛り上がりや地酒の消費拡

市長答弁

学校では、通学路等での安
全指導の徹底を図るととも
に、危機管理マニュアルに基
づき、警察・行政や地域・保
護者と連携し、子どもたちの
安全確保に努めている。

安心メールについては、比
較的短時間で保護者や地域と
防犯情報を共有できる効果が
あり、防犯意識の向上に有効
であると考えている。

地域連携については、登下
校時の児童の引率等、地域ボ
ランティアからご協力いただ
いている。また、地域独自の
防犯パトロールや「子ども110

大などを踏まえながら、市と
しての取り組みを検討してい
きたい。



糸魚川駅改築工事新幹線開業
駅前市街地の活性化策などについて

質問

JR糸魚川駅の工事状況
や、新幹線開業に向けた誘
客事業等について伺う。

番の家」の設置など、地域と
学校が連携した取り組みが行
われている。

防犯カメラについては、商
店や商店街などが独自に設置
しており、現時点で市が設置
する考えはないが、他の先進
事例やプライバシーの問題等
を含めて調査していきたい。



市長答弁

JR糸魚川駅の橋上駅舎は
12月1日に供用を開始し、今
後、旧駅舎の改修や跨線橋撤
去工事が行われる。事業費に
ついては、自由通路も含め28
億円弱の見込みである。

誘客については、わかりや
すい誘導案内に努めるととも
に、シオパーク活動の中で
食、酒、温泉、自然など、当
市の魅力の情報発信と受入体
制の充実に努めていきたい。

生ごみの減量化について

質問

電動型生ごみ処理機の購入
補助制度の効果や、生ごみの
減量対策について伺う。

市長答弁

電動型生ごみ処理機につい
ては、平成24年10月に補助率
を拡充してから購入台数が増
加している。「燃やせるごみ」
も減少傾向にあり、一定の効
果があったと判断している
が、当制度を今後も継続し、
減量に努めていきたい。